

平成18年第3回定例会

9月4日～29日

	議案 審件数	可決・採 択	否決・採 択不	継 続
議案	25	24	0	1
意見・決 議書	13	7	6	0
請願	4	2	1	1

みたか議会だより

第257号

平成18年11月5日

発行・三鷹市議会 ☎0422(44)0249 〒181-8555 三鷹市野崎一丁目1番1号
三鷹市議会ホームページ <http://www.gikai.city.mitaka.tokyo.jp/>



市の表玄関として、三鷹駅前地区の活性化などに大きな役割が期待される
……第2期整備事業が完了した三鷹駅南口駅前広場

平成17年度各会計決算を認定

「協働のまちづくり」といってさらなる実践の積み重ねを

三鷹市議会は、平成18年第3回定例会を9月4日から29日までの26日間の会期で開催しました。

定例会初日、2日目の本会議（9月4日、5日）では、18人の議員が市政に関する一般質問を行いました（5・6・7面に一般質問の要旨）。

本会議3日目（9月6日）には、市長から、議案の提案理由の説明が行われました。

4日目の本会議（9月11日）では、「三鷹市立児童遊園条例の一部を改正する条例」などの議案2件を可決しました。この後、平成17年度各会計決算議案8件に対する代表質疑を4つの交渉会派が行いました（4面に代表質疑の要旨）。これらの議案については、同日設置の決算審査特別委員会に一括して付託され、審査が行われました（3面に掲載）。

最終日の本会議（9月29日）では、委員会の審査報告の後、「三鷹市立ちどくも園条例」などの議案12件を可決、決算議案8件を認定、人事議案2件に同意するとともに、請願2件を採択、1件を不採択としました。続いて、意見書・決議について採決を行った後、第3回定例会を閉会しました。

未臨界核実験への抗議決議を可決

今定例会初日の9月4日の本会議で、次の決議を可決しました。（要旨）

アメリカ合衆国の未臨界核実験実施に対する抗議決議

間8月30日午前11時（日本

時間31日午前3時）に実施した未臨界核実験は、平和と核兵器廃絶を願うすべての国家、自治体、市民の意思に真っ向から挑戦する行為であり、極めて遺憾である。

1997年以来、通算23回目となる今回の未臨界核実験に対し、非核都市宣言

本号の主な内容

- 2面
 - ◇可決した議案
 - ◇可決した意見書（要旨）・決議
- 3面
 - ◇平成17年度決算審査報告
 - ◇委員会の活動
- 4面
 - ◇代表質疑
- 5～7面
 - ◇一般質問
- 8面
 - ◇議案等の審議結果

議会日誌

平成18年7月～9月

議会日誌	8月	9月
8日	常任委員会（厚生）	
30日	議会運営委員会、各派代表者会議	
4日	本会議、議会運営委員会、各派代表者会議	
5日	本会議	
6日	本会議	
8日	議会運営委員会、各派代表者会議	
11日	本会議、決算審査特別委員会、議会運営委員会	
12日	常任委員会（総務・文教・厚生・建設）	
13日	常任委員会（厚生）	
15日	決算審査特別委員会	
19日	決算審査特別委員会	
20日	決算審査特別委員会	
21日	決算審査特別委員会	
22日	特別委員会（三鷹駅前再開発事業対策・調布基地跡地利用対策）	
25日	特別委員会（東京外郭環状道路調査対策）	
26日	議会運営委員会、各派代表者会議	
27日	決算審査特別委員会	
29日	本会議、常任委員会（総務・文教・厚生・建設）、議会運営委員会、各派代表者会議	

をしている三鷹市議会は、強く抗議するとともに、今後一切の核実験を停止し、21世紀を核兵器のない平和な世紀とするため努力することを強く要請するものである。

人事

- 三鷹市個人情報保護委員会委員
 - 岩田 康男
 - 白鳥 孝
 - 永原 美代
 - 後藤 貴光
- 三鷹市まちづくり推進委員会委員
 - 栗原 健治
 - 永原 美代
 - 加藤 久平
 - 中村 洋
 - 栗原 健治
 - 社会福祉法人三鷹市社会福祉協議会評議員
 - 岩田 康男
 - 白鳥 孝
 - 永原 美代
 - 後藤 貴光
 - 嶋崎 英治